



鳥取 YEG通信



TOTTORI
YOUNG
ENTREPRENEURS
GROUP

発行: 令和6年9月15日
鳥取商工会議所青年部
広報委員会

鳥取商工会議所青年部通信



9

お堀の水ぜんぶ抜く大作戦

鳥取お堀委員会は7月29日、鳥取城跡のお堀でテレビ東京のバラエティー番組「緊急SOS!池の水ぜんぶ抜く大作戦」のロケ、タレントを招致し、「お堀の水ぜんぶ抜く大作戦」を開催しました。約80人のボランティアが参加し、生態調査を行いました。番組はテレビ東京系列で9月に放送予定です。

春先から動き出したこのプロジェクトですが、企画段階から鳥取市の担当課に協力いただき、さらに鳥取県の担当課や鳥取西高校にも支援いただきました。イベント当日は、鳥取県の平井伸治知事も応援に駆け付け、産官学民連携のもと実現したイベントとなりました。

事前準備として7月25日からポンプで水を抜き、29日にはボランティアの手で2時間かけて、生態調査を行いました。かなりの炎天下でしたが、ぬかるみに足を取られながらも、みんなで協力しながら進めた作業は、参加者の皆さまの思い出に残る体験になったのではないかと思います。



平井知事と参加したメンバー
 今後、放送される番組を通じ、全国の観光客に対し、鳥取城跡を知ってもらうとともに地元の方々に改めて鳥取城跡の魅力を紹介する機会になればと願っています。皆さまもぜひ番組をご覧ください。
 鳥取お堀委員会
 委員長 河田 圭太

令和6年度 会長あいさつ



鳥取商工会議所青年部
 会長 高藤 軌晋
 株式会社 オービット

秋風が心地よく感じられる季節となりました。皆さまにおかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日中はまだ残暑が厳しいものの、朝夕には涼しさを感じることも多くなり、秋の訪れを実感しております。これから実りの秋を迎え、自然の恵みを豊かに感じられる時期になります。季節の変わり目を楽しみながら、充実した毎日をお過ごしください。今後とも変わらぬご指導とご厚情を賜りますようお願い申し上げます。

さて、鳥取YEGでは7月22日に松江の地で松江YEGとの交流会に参加しました。さらに8月3日と4日には、松江水郷祭にブースを出展してきました。両日とも対外交流特別委員会の皆さんを中心に、企画・運営をしてもらいました。松江YEGは同じ山陰エリアに、そして同じ県庁所在地に組織を置く単会として共通項もあり、交流から学べることは多いと感じています。今後も松江YEGとの交流を積極的に行っていきたくと考えております。

7月29日には鳥取城跡「お堀の水を

鳥取しゃんしゃん祭に参加

鳥取商工会議所青年部は8月14日、「鳥取YEG連」として鳥取しゃんしゃん祭に参加し、街中で多くのメンバーが息の合ったしゃんしゃん傘踊りを披露しました。昨年に続き、会員間の交流を深めるとともに、微力ながら祭りを盛り上げることができたのではないかと思います。

参加人数は踊り子40人、スタッフ12人合わせて52人。募集を始めてからあつという間に定員に達し、すぐに締め切りを迎えました。今年度は初参加のメンバーも多く、傘の扱いに悪戦苦闘する姿もありましたが、経験者がフォローしながら練習に汗を流しました。当日は、晴天に恵まれ、片原通りから智頭街道を約2時間半にわたって練り歩き、バードハットが終了地点となりました。練習から本番まで、にぎやかに会員交流ができました。

今回でしゃんしゃん祭は60回目を迎え、記念すべき年になりました。会場となった鳥取市の中心部には約25万人もの観覧者が訪れたという事です。



参加したメンバー
 節目の年に、多くのメンバーと参加でき、大変有意義なイベントになったと感じています。お盆の忙しい時期にご参加いただいた皆さまありがとうございました。
 会員交流会
 委員長 大深 仁恵

8月例会開催

仕組み改善委員会は8月7日、担当の8月例会を開催しました。鳥取YEGの組織運営上の課題解決を目指す活動の一方、対外的な事業がなく、会員に活動内容が伝わりにくかったため、改めて仕組み改善委員会の役割を知ってもらいたいと企画しました。

例会では「仕組み改善委員会は何のために存在するのか?」と題し、これまでの活動を報告しました。各種情報のマスターデータ作成、A.Tの手帳機能の活用、写真共有の仕組変更、委員会報告の集め方や例会アンケートなど、どれも少し難しい内容でしたが、例会後のアンケートでは例会参加者の約95%の方が「理解できた」と回答。特にマスターデータ作成については「早く進めるべき」との意見が多数寄せられました。皆さんの期待に応えられるよう、改善活動に取り組んでいきたいと思っております。

仕組み改善は皆さんの協力がなくては、成し遂げることができません。今後さまざまな場面で、ご協力をお願いすることになるとは思いますが、「Don't think, feel!!」の精神でお力添えをいただけたら幸いです。

仕組み改善委員会 委員長 下園 裕樹



高藤会長あいさつ



下園委員長

松江YEGとの交流会

対外交流特別委員会は7月22日、松江商工会議所(松江市)で松江YEGと共同で交流会を開催しました。山陰両県の県庁所在地でそれぞれ活動を行っているYEG同士の交流が、これまでほとんどなかったことから、今年度は松江YEGとの交流を深めることを活動の柱にしています。

交流会は、松江YEGの堰会長の開会のあいさつで始まり、自己紹介、各単会の既存事業や活動内容の報告、単会の歴史などを互いに説明しました。その後の懇親会では、両YEGのメンバーが親睦を深め、交流事業は大盛況のうちに終わりました。



交流会の様子
 今回の交流会は、年2回予定しているうちの1回目となります。次回の交流会が予定されていますので、松江YEGとの絆がさらに深まるような内容を企画し、有意義なイベントにしたいと考えています。鳥取YEGは会員数が2000人を超える単会に成長しました。これからは内部だけでなく、ほかの団体、特に中国ブロックの単会との交流にも力を入れていこうと、対外交流特別委員会は活動しています。今後も活発な交流事業を展開し、連携を強化することで鳥取YEGのさらなる発展につなげていきたいと思っております。

副会長 山根 真

新入会員(4名)



義仲 眞純 君
 (よしなか ますみ)
 事業所名 牛臥電気工務
 所属委員会 政策提言委員会



田中 嘉典 君
 (たなか よしのり)
 事業所名 ㈱ムーブ
 所属委員会 政策提言委員会



宮本 敏行 君
 (みやもと としゆき)
 事業所名 ㈱宮本外装
 所属委員会 CIVIC PRIDE委員会



曾我 北斗 君
 (そが ほとと)
 事業所名 ㈱パトロールNET
 所属委員会 CIVIC PRIDE委員会